

2021年7月21日

2021年米国白内障屈折矯正手術学会年次総会（2021 ASCRS annual meeting）において
STN2000100に関する最新データを発表

参天製薬株式会社（本社所在地：大阪市）は、2021年7月23日から27日に開催される2021年米国白内障屈折矯正手術学会年次総会（2021 ASCRS、<https://annualmeeting.ascrs.org/>）において、緑内障手術用デバイス STN2000100（DE-128）に関する発表が行われますことをお知らせします。

STN2000100は、欧州で「PRESERFLO MicroShunt」として販売されており、アジアでも順次申請をしています。米国では、市販前承認（PMA）申請をしています。本学会では、米国および欧州で実施された臨床試験 INN-005 のサブ解析の結果などが発表されます。

なお、米州およびオーストラリア、ニュージーランドでの開発販売は、米国 Glaukos Corporation（本社：米国カリフォルニア州サンクレメンテ）が担います（2021年5月19日プレスリリース：<https://www.santen.co.jp/ja/news/20210519-1.pdf>）。

主要演題

ポスターID	発表日時	発表演題
77191	2021年7月23日 19:00-20:00 (PDT)	MicroShunt versus Trabeculectomy in Primary Open-angle Glaucoma: 1-year, Single-site Outcomes from a Randomized Study
77192	2021年7月23日 19:00-20:00 (PDT)	MicroShunt and Trabeculectomy Surgery in High-risk Primary Open-angle Glaucoma: 1-year Outcomes from a Randomized Study

抄録は、こちらのリンクからご覧ください。

<https://ascrs.confex.com/ascrs/21am/meetingapp.cgi/Home/0>

以上

本件に関するお問い合わせ先

参天製薬株式会社 IR 室

E-mail: ir@santen.com